

# 令和3年度 大分県自動車（新車）小売業 最低賃金専門部会

- 1 日時 令和3年10月11（月）午前10時～
- 2 場所 大分第2ソフィアプラザビル 4階会議室  
（大分市東春日町17番20号）
- 3 出席委員（敬称略）  
公益代表：荒井 公美、井田 雅貴、城戸 照子  
労働者代表：鹿嶋 秀和、是枝 洋平、日野 雅宜  
使用者代表：飯田 聡一、岩尾 豊樹、挾間 陽  
大分労働局：中井 労働基準部長、幡手 賃金室長、柳井 賃金主任
- 4 議 題  
（1）金額審議について  
（2）その他
- 5 議事要旨  
（1）金額審議について  
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。  
イ 協議方式について  
公労使が別室に分かれ、労使が個別に公益と協議し、金額審議を進めていき、その後全委員が集まり意見集約する方法とした。  
ウ 協議要旨  
労側委員からは、リビングウェッジ920円を目標として掲げていること、コロナ禍の影響を受けている中で新車販売実績が伸びており労働の対価を評価してもらいたいこと、福岡への労働人口の流出・整備士不足・技術の継承等人材の確保が必要であることなどの説明を踏まえた上で金額提示があった。  
使側委員からは、コロナ禍の影響により車両登録ができないことや契約台数の指示がないなど先行き不透明であること、世帯当たりの事

項者保有台数が減少傾向にあることなどの説明を踏まえた上で金額提示があった。

エ 協議結果

意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

(2) その他

次回の専門部会は、10月14日(木)午前10時から開催することとなった。